



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和5年12月15日 発行者 校長 柴山 敬

- 自らすすんで学ぶ子ども
- 互いを認め合い自分と相手を大切にする子ども
- 健康や安全に気を付ける子ども

地域の先生から学ぶ！ アイヌ民族の文化を体験

地域との連携・協働の一環として、アイヌ文化に詳しい方々を「先生」としてお招きし、総合的な時間でご指導をいただきました。参加した4年生は日常では触れることのない踊りや楽器演奏などを体験しました。



ムックリは、「口琴（こうきん）」と呼ばれる楽器の一つで、「弁」という細長い部分を振動させ、その音を口の中に響かせて音色を楽しむ楽器。特徴のある鮮明な音色に子どもたちは聴き入っていました。



古式舞踊は、自然の恵みに対する喜びや感謝の気持ちを表したもの。子どもたちは指導者からその舞踊にまつわる物語や唄の意味などについて



先日、北海道パートナーズとかち様が、本校の子どもたちにサッカーを楽しんでもらおうとボールを寄贈してくださいました。学校を代表して児童会長が「みんなで大事に使わせていただきます！」とボールを受け取りました。ありがとうございました。

説明を受けた後、振り付けの手ほどきを受けながら、指導者の唄に合わせて繰り返し踊りました。

子どもたちは自然の営みと共にあるアイヌ文化について理解を深めることができました。関係の皆様、ありがとうございました。

業務支援員 森口敏子 さん お世話になり ありがとうございました

子どもたちが学校生活を送りやすいように、校内の環境整備や学習の準備などを担当しました。子どもたちにいつも優しく接してくれました。

森口敏子さんからの言葉

北栄小学校での就業時数満了となりました。すてきな子どもたちと出会い、一緒に時間を過ごすことが出来て本当に幸せでした。短い時間ではありましたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。